

平安末期、武士の台頭により、東国に多くの氏族が誕生します。その一つ、源家累代の家人となる『三浦一族』の始まりは、前九年の合戦で源頼義(みなもとのよりよし)に従い、その恩賞として1063年三浦の地を与えられ衣笠城を築いたとされる三浦為通(ためみち)です。

永島家長屋門
永島家は、三浦一族の子孫と伝えられ、現在までこの地に居を構えてきた旧家です。
江戸時代末の建築と推定されるこの長屋門は、屋根以外の外観や間取りをできる限り建築当初の姿に復元したもので、この地域の名主階層の屋敷の表門の形態をよく残している貴重な建造物です。



淨樂寺
1189年に和田義盛夫妻が発願した、運慶作の仏像5体が安置されています。いずれも国指定重要文化財。全国に19体の運慶真作に含まれる貴重な仏像です。予約併観の暗闇参りでは当時の武士の祈りを感じることができます。境内には多数の情報板が設置され、当寺にまつわる物語を歴史マンガで見ることができます。仏像の一般公開は10月19日、3月3日。それ以外は事前予約で併観できます。



※キリトリ線

●当選の際のご連絡先をご記入ください。

期間終了後に厳正なる抽選を行い、当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。ご記入いただいた情報は、今回のみ使用し、管理徹底の上すみやかに処分いたします。

[住所] 〒□□□-□□□□

[電話番号]

[氏名]

[年齢]

[最寄駅]

●アンケートにお答えください(回答がない応募は無効とさせていただきます)

- | | |
|--|----------------------------|
| ①過去のよこすかウォークに参加した事がありますか? | はい・いいえ |
| ②今回のコースはいかがでしたか? | 楽しめた・楽しくなかった
楽だった・つらかった |
| ③次回もウォーキングイベントがあつたら参加したいですか? | はい・いいえ |
| ④このイベントをどこで知りましたか?
・SNS
・webサイト
・中吊り広告
・駅貼りポスター
・その他() | |
| ⑤ご意見・ご感想をご記入ください。 | |

※このマップの記載内容は、伝承等や異説のある事項を含んでおります。

為通の孫義継(よしつぐ)以降は、源義家の「義」の通字を貰い、義明、義澄、義村と「義」をつけ源氏との絆を深めていきます。

※前九年の合戦(1051~1062年)

陸奥安倍氏の乱。源頼義が坂東の兵を率いて合戦におよんだものです。

三浦大介義明
鎌倉幕府創設期の三浦一族の棟梁。自らの命と引き換えに一族の隆盛の礎となった人物です。頼朝が義明の十七回忌に列席した際、義明の靈に「身は果ても今日まで共に生きている」と語ったとされることから、義明の享年89に17を加えた106歳という数え歌が「鶴は千年、亀は万年、三浦の大介百六つ」という祝い詞となり、広く流布しました。また、玉藻前(たまものまえ)の物語では、当時のもっとも優れた武士として登場し、義明の放った矢で見事に悪狼を退治しました。

三浦義澄
1192年、幕府の御家人筆頭として、源頼朝の征夷大將軍への任命文書(徐書)を勅使から受け取るという大役を務めました。また、頼朝の死後、2代将軍頼家を補佐する「十三人の合議制」にも選ばされました。

和田義盛
義明の長子杉本義宗の子。義宗が早くに没したため、三浦宗家を継ぐことにはなりませんでしたが、関東御家人を統率する初代の侍別当(後の侍所別当)となり、都では義盛が三浦一族の長とみられていました。

人物紹介

神奈川県HP
～三浦半島に
三浦一族を訪ねる～

歴史ウオーカー 三浦一族

鎌倉幕府創建の功労者

開催期間
令和4年2月18日(金)9:00
～3月21日(月・祝)17:00

新型コロナウイルス感染症等の影響により、
予告なく変更、中止する場合があります。



参加方法は2種類

スマートフォンで 参加する場合

スマートフォンの設定に関して

- プライベートブラウザモード・シークレットモードはオフ。※1
 - iPhoneはSafari、AndroidはGoogle Chromeでアクセス。
 - スタンプ後は同じブラウザでアクセス。
 - ブラウザの履歴を削除しない。※2
- ※1スタンプの獲得履歴が残りません。
通常モードでご利用ください。
※2参加中、ブラウザの履歴を削除するとスタンプの獲得履歴が消えてしまうので注意してください。

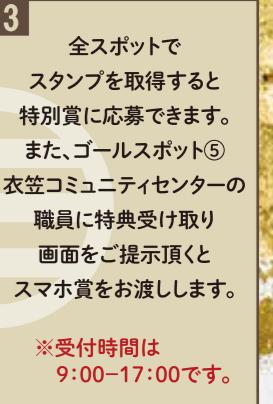


https://www.stamprally.net/
keikyuwalk2021-3

※通信料がかかります。
※PC、タブレット、スマートフォンからは参加できません。



各スポットの
キーワードを入力し、
スタンプを取得してください。

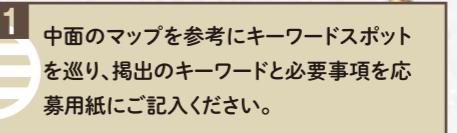


全スポットで
スタンプを取得すると
特別賞に応募できます。
また、ゴールスポット⑤
衣笠コミュニティセンターの
職員に特典受け取り
画面をご提示頂くと
スマホ賞をお渡しします。

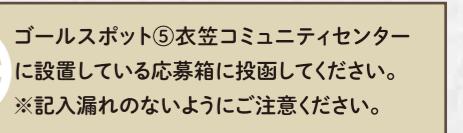
※受付時間は
9:00-17:00です。

このマップで 参加する場合

※筆記用具はご自身でご用意ください。

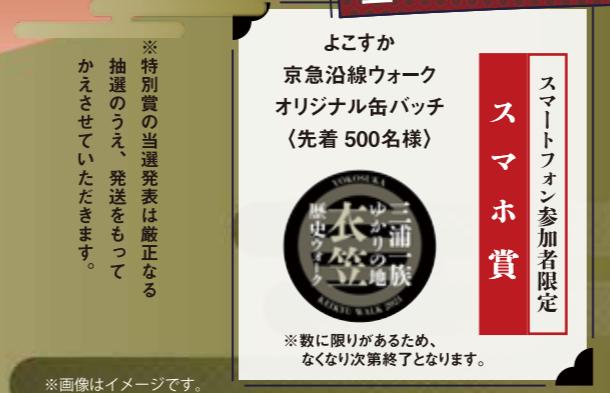


中面のマップを参考にキーワードスポット
を巡り、掲出のキーワードと必要事項を応
募用紙にご記入ください。

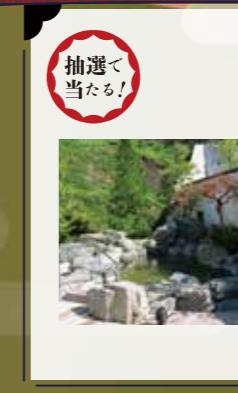


ゴールスポット⑤衣笠コミュニティセンター
に設置している応募箱に投函してください。
※記入漏れのないようにご注意ください。

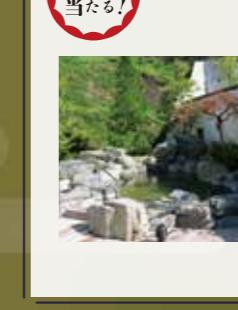
全てのキーワードを集めて賞品をゲットしよう!



主催 横須賀集客促進・魅力発信実行委員会
お問い合わせ 横須賀市文化スポーツ観光部観光課(平日9時~17時) ☎046-822-8124
横須賀市観光案内所(期間中毎日10時~17時) ☎046-822-8301



抽選で
当たる!



B賞
佐野天然温泉
「のぼり雲」一入館招待券 &
よこすか京急沿線ウォークオリジナル
三浦一族タオルセット
50名様



A賞
マップ、スマートフォン共通
よこすか満喫きっぷ
15組30名様

特別賞
マップ、スマートフォン共通
よこすか満喫きっぷ
15組30名様



衣笠城合戦

1180年、源頼朝(みなもとのよりも)が伊豆で挙兵します。頼朝勢に合流しようとした三浦一族ですが、暴風雨により出陣が遅れ、石橋山合戦に間に合わず、頼朝の敗走を知り、衣笠城に引き返すことになります。

三浦一族が立てこもった衣笠城に平家方が攻めたのが衣笠城合戦です。「吾妻鏡」によれば、戦況に利あらずとみた三浦一族の棟梁、三浦大介義明(歿89)は、「老命を頼朝に投げうち、子孫の勲功に慕らんと欲す」と諭し、義澄らを闇夜に乗じて城を脱出させ、自らは翌早朝に河越重頼らに討たれました。

義明は、自らが頼朝の捨石となる代わりに、源氏再興の晩には子孫が要職に就くことを暗に頼朝に願ったのです。

衣笠城を脱出した義澄らは、忍田城(現在の久里浜あたり)から安房(千葉県)へ向けて船を出し頼朝と合流します。この1か月後、頼朝は大軍を率い鎌倉入りを果たし、義明の願い通り三浦一族を重臣として重用していきます。

出典元
神奈川県ホームページ、横須賀三浦地域政総合センターより
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/d2t/kanko/p632084.html>

※ゴールまで約10km

お寺の見学等は事前(一週間程度)にお問合せください。

凡例 トイレ コンビニエンスストア 交番 Aコース(Bコース) Bコース(坂道)

キーワードスポットに掲出のキーワードを、マップの応募用紙に記入して、ゴールで応募箱に投函してください。

抽選で特別賞が当たります。スマートフォンでご参加の方にはスマホ賞をその場でプレゼント!

見どころ① 腹切松公園

治承4年(1180年)、頼朝の挙兵に加わった義明は衣笠城合戦で敗戦を悟ると、一族を城外へ逃した後自身は敵陣へと飛び込んでいました。最終的にはこの辺りにあって、この木の下で自害したといわれています。



見どころ② 薬王寺旧跡 三浦義澄公墳墓

薬王寺は仏頂山と号し、建暦2年(1212年)鎌倉幕府の侍所別当であった和田義盛が父義宗や叔父義澄の菩提を弔うため創建したものと伝えられていますが、明治9年(1876年)頃廃寺となりました。



見どころ③ 清雲寺

長治元年(1104年)に三浦義継が父、為継の供養のために建立したと伝えられています。創建900年以上の歴史を誇る、美しい緑に囲まれた厳かな雰囲気のあるお寺です。円通寺跡にあった義継と初代・為通の墓が軍用地化に伴いこちらに移され、現在は為通・為継・義継の三代の墓が祀られています。



見どころ④ 近殿神社

鎌倉幕府の重臣、三浦義村を御祭神として祀る神社です。三浦氏の六代当主である義村は政治面において優れた人物で、執権である北条家と外戚になるなど政治的地位を獲得すると、三浦一族の最盛期を築き上げました。



見どころ⑤ 衣笠城址

康平年間(1065年)三浦為通によって築城されたといわれ、以後為継・義継・義明の四代にわたり三浦半島経営の中心地として栄えました。城といっても石垣も堀もない山城で自然を上手に利用し、川が堀の役目をしていました。治承4年(1180年)頼朝の旗揚げに呼応して、この城に平家側の大軍を迎えた攻防戦を衣笠城合戦といい、城を一躍有名になりました。この地一帯は鎌倉時代の幕明けを物語る貴重な史跡です。



企画展「三浦一族」

期間 1/28(金)~3/31(木)
時間 10:30~16:30
会場 衣笠仲通り商店街
ガレリア会館1F
(横須賀コロッケとなり)

地下道を通ります。
佐野5丁目 公郷方面へ
進んでください。



京急バス時刻表は
こちらから

スポット5

衣笠コミュニティセンター

事務室右手の机の上にキーワードがあります。(事務室は2Fです)
三浦一族の武将たちの甲冑や、関連略系図などが展示されています。ゴールした際には、ぜひ見学してみてください。

スポット1 北久里浜駅 スタート

改札外自動券売機周辺に
キーワードがあります。

キーワードスポット スポット⑤の説明はマップ上にあります。

北久里浜駅 スタート

昭和17年に「昭南駅」として開業し、昭和38年から現在の駅名となり長らく親しまれています。昭和60年に駅舎が改築され、現在の駅舎となりました。京急久里浜駅方面に向かう途中の舟倉という地名は、この辺りに三浦水軍の船が繋ぎ留められていたことがその由来となっています。



満願寺

鎌倉時代初期に三浦大介義明の子である佐原十郎義連(さわらじゅうろうよしつら)によって創建されました。高さ200cmを超える本尊の観音菩薩像と地蔵菩薩像は国の指定重要文化財です。(収藏庫拝観は要予約)寺伝によると、観音像は義連が平家討伐に赴く際に自らの姿を像に彫らせ戦勝を祈願し、凱旋後、願が満ちたことから「満願寺」にしたといわれています。



満昌寺

創建は建久5年(1194年)、鎌倉幕府成立に大きな役割を果たした義明の菩提を弔うため源頼朝が建立しました。本堂裏にある御靈神社は和田義盛の建立と言われており、宝物殿には国指定重要文化財「三浦義明坐像」をはじめ、三浦一族ゆかりの文化財を多数所蔵しています。(宝物殿見学は要予約)
本堂前にある頼朝がお手植えしたと伝えられるツツジも見どころです。



大善寺

天平元年(729年)に諸国行脚中の僧、行基がこの地に金峯蔵王権現と不動明王を祀った際に、別当として大善寺を創建したと伝えられています。不動尊は、二代三浦為継が後三年の役に出陣した際、戦場で彼を守ったとされており、現在も不動明王像が本尊として祀られています。



三浦一族ゆかりの地 衣笠歴史ウォーク応募用紙

キーワードスポットに掲出のキーワードを、こちらの応募用紙に記入して、ゴールで応募箱に投函してください。
抽選で特別賞が当たります。

スポット1

スポット2

スポット3

スポット4

スポット5

●希望する賞をお選びください。

A賞 よこすか満喫きっぷ

〈15組30名様〉

B賞 三浦一族タオルセット

〈50名様〉

佐野天然温泉湯処「のぼり雲」入館招待券&
よこすか京急沿線ウォークオリジナル

〈10組20名様〉

(1)咳・発熱症状のある方、体調の悪い方は参加をご遠慮ください。また、参加中体調が優れなくなった際は無理をせず、各自の判断で参加をお取りやめください。 (2)マスクを着用してください。 (3)手洗い、消毒をしっかりしてください。 (4)歩きやすい靴でご参加ください。 (5)歩きスマホは大変危険です。画面を見るとときは周りの方のご迷惑にならない安全な場所に立ち止まって操作してください。 (6)対象スポットであっても工事等で立ち入り制限等が行われている場合、現地の案内に従って行動してください。 (7)信号無視などの交通ルール違反は大変危険です。交通ルールは必ずお守りください。 (8)ウォーク中の事故、負傷等については責任を負いかねます。 (9)歩きたばこはご遠慮ください。

(10)ウォーク中は近隣住民の方の迷惑となるような行為はご遠慮ください。 (11)本イベントはウォーキングイベントです。お車や自転車等での参加はお断りいたします。